

小学生

皆さんが新しい学年になって早や三か月がたちました。だいぶクラスにも慣れてきた頃だと思います。国語では漢字も難しいものになるのと同時に読解問題にもチャレンジしだんだんと読めるようになりましたね。少しずつ難しくなる算数は特にきちんと出来るようにしておきたいですね。

ここで、ちょっと残念なお知らせをします。実はね・・・次の学年になると前の学年の時に比べて内容がぐっと難しくなります。それなのに今までの学習内容の2～3倍量を学習しなければなりません。当然、それに伴って君たちのレベルもアップさせる必要があるわけですね。

若竹ではご存知のとおり、常に高校受験を意識して皆さんを指導しています。

数年前から千葉県公立入試が一本化されました。今まで2回チャンスがあったものが1回に減らされる入試になり、今まで以上に本当の実力が試される入試となりました。小学校のテストはほとんど全員が80点～100点を取って来れるテストだと思いますが、入試の問題はもちろん、中学生になった時のテストは結構難しいものもあり、本当に理解しているかどうか問われるテストとなっています。

そして本当に理解するために必要となるのは、何だと思いませんか？答えは小学校の基礎知識です。ここが出来ていないと中学生になって『勉強しているんだけど、何故か出来るようにならない・・・』となります。「90点くらい取れているから大丈夫!』と思う考え方は非常に危険です。みんな取れてしまうのでね。

ですから「夏期特別講習」なのです。一年に数回しかないこの長期休み中で「これからは勉強がもっと難しくなり大変になるから、今までの範囲は今のうちに習得してしまおう」というわけです。

若竹の夏期特別講習では算数と国語の学習を中心に、内容的には前学年の復習と今の学年の先取り学習を徹底的に行います。勉強してすっきりして遊びに行ってもらいたいので、朝の時間に講習いたします。

費用：13,500 円（夏期講習以降も継続すると 3,000 円割引となります）

※講習日時等についてはメール・お電話でお問い合わせください。

中学1・2年生

6月、新しい学年や中学生になって初めての定期テストがありました。前回とは問題のレベルも量も違っていましたね（中1生は初めてのテストでドキドキしましたね）。結果はどうでしたか？良く出来た人、あまり良く出来なかった人、様々だと思います。

そこで皆さんに実行してもらいたいことが一つだけあります。…それはテスト問題の解きなおしです。点数だけに気が行ってしまうのはよ～くわかります。しかしですね、【間違いこそが宝物】なのです。そこを直せばもっと点数が上がっていくよ！という大事なお知らせ。正解だったところはもうあまり気にしなくて良いのですって。

ぜひ、もう一度解き直しをして、自分の『得意なところ』と『苦手なところ』を知り、克服しようと努力してみてください。次回のテストだけでなく、今後の人生にも大きく役立つはずです。

若竹では、上記の考え方を基本として「夏期特別講習」を行います。今までの復習、そして10月位までの内容までを集中的に学習します。教科は、単語・文法などやることが沢山あり、点数に反映するのに時間がかかる英語と理論がわかっただけでは点数がとれない数学です。各学校の部活動を考慮して、夜の時間に講習いたします。

9月からの新しい自分を発見してください。

費用：22,500円（夏期講習以降も継続すると3,700円割引となります）

※講習日時等についてはメール・お電話でお問い合わせください。

中学3年生

約半年後に控えた高校入試。そこには、避けては通れないハードルが待ち構えています。今までの定期テストと違い、全般的な力が要求される公立入試、それ以上の思考力を要求される私立入試。学校の勉強だけで突破できるほど、入試は甘くありません。

さて質問です。

- ①定期テストで450点、模擬テスト・実力テストでは300点の生徒
- ②定期テストで300点、模擬テスト・実力テストでは380点の生徒 がありました。

どちらが実際の入試で合格を勝ち取るとおもいますか？

②の生徒…なのですね。

学校の先生が作る定期テストは非常に良く作られています。その範囲内の学習・暗記のみで点数が取れます。それに比べて模擬テストというのは実際の入試傾向を踏まえた出題、しかも小学校入学から中学3年前半までの広大な範囲の中から、更に応用問題や文章問題を解けないと高得点は難しいのです。

ではどのように勉強したら②の生徒になれるのでしょうか？

答えは基礎力の徹底です。

若竹では9月～11月辺り（クラスによります）に受験のテクニック・応用問題の解き方・読解問題速読・入試の傾向に合わせた指導を開始いたします。この時期の授業により成績を伸ばして、進路先を上位に変更する生徒が多く現れます。『だったらもっと早い時期からそれを始めれば良いのでは？』そんな声も聞こえてきそうですが、それには理由があります。この授業は基礎力がある生徒が前提となるからです。もし基礎力が乏しい生徒が応用問題を解こうとすると、とんでもないことが起こります。

お正月の鏡餅を思い浮かべてください。お餅が大きい順に下から並んでいますよね。基礎力というのはその一番下の大きなお餅なのです。その上に中くらいのお餅（応用力）、更にその上に小さいお餅（受験テクニック）、ミカン（合格！）が乗っています。土台がもろいとどうなっちゃうのでしょうか…？わかりますよね。

ですから、夏期講習ではもちろんテクニック等も盛り込んでいきますが、基本的には基礎力の徹底に重点を置いていきます。

大手進学塾の2倍の学習量をこなす若竹の夏期講習。講習自体は午後から行いますが、毎年沢山の先輩たちが午前9時から自習室を利用し、点数大幅アップを達成しております。また効率よく学習できるカリキュラムや休み時間が組まれており、毎年塾内模擬テストにおいてたった一ヶ月足らずの夏期講習で50点以上上昇させる生徒が多数続出します。ぜひご期待下さい。

費用：68,500円（夏期講習以降も継続すると3,000円割引となります）

※講習日時等についてはメール・お電話でお問い合わせください。